

措置状況説明書の書き方ポイント

ポイント①それぞれ、項目ごとに、項目に関する回答をします。
(例えば、『(1)配置』では各項目に対して配置に関する景観への配慮について回答します。)

ポイント②どんな場所ですか？
場所の特徴を記載しましょう。

(1) 配置

道路などの公共空間と連続したオープンスペースの確保など、公共空間との関係に配慮する。

記載欄

計画敷地の周囲は住宅街だが、隣の街区に小学校があるため歩行者が多い。そのため、本計画においては建物全体を道路から十分離して配置することで、公共空間への圧迫感の軽減を図った。

また、1階のエントランス部分は道路から壁面を後退した配置とし、アプローチは塀などを設けずに道路に開放的なものとする事で、公共空間と連続したオープンスペースを確保する計画とした。

歩道の街路樹がある部分については、建築物を十分に離して配置し、植栽を設けることで、道路との一体感に配慮した。

ポイント③やったことを具体的に記載しましょう。
(回答が重複することもある。)

ポイント④やったことによる、景観上の効果を記載しましょう。

*該当する全ての項目を埋めて下さい。

*大規模修繕の配置の項目など、今回の工事で項目に関わる行為がないものは、「該当なし」と記載して下さい。